

モルタル充填工法用速硬タイプ断面修復材

アーマ #720PS

概要

一般名称	ポリマーセメントモルタル
形態	プレミックスセメント
主成分	ポルトランドセメント、骨材、速硬性混和剤、繊維、高性能減水剤、ポリマー、塩分吸着剤
粉体の密度	約2.8~2.9g/cm ³
荷姿	20kg/袋

特長

- ①特殊な塩分吸着剤を配合しており、これが鉄筋近傍のコンクリート中の塩化物イオンを吸着・固定し、鉄筋を保護します。塩分吸着剤量1%と5%品があり、コンクリート躯体の塩化物イオン量に応じて使い分けてください。
(鉄筋部分塩化物イオン量:「1%品:1.2~5kg/m³, 5%品:5~12kg/m³」)
- ②早期に硬化し、材齢8時間で5N/mm²以上、材齢18時間で24N/mm²以上の圧縮強度を発現します。(可使時間は30分程度です。)
- ③ブリーディングがなく、躯体コンクリートとの付着性に優れています。
- ④特殊繊維で補強されていますので、ひび割れ、剥離、剥落に対して十分な抵抗性を発揮します。
- ⑤物性は長期にわたって安定しており耐久性、耐候性に優れています。

用途

- ・塩害により劣化したコンクリート構造物の断面修復
(早期交通開放が必要な工事)

標準配合

(水/#720PS=15%の場合)

(空気量:約4.0%)

塩分吸着剤 1%品		水/#720PS	#720PS	水	練上り量
	1袋当り	15%	20kg	3.0kg	約10.4ℓ
	1m ³ 当り		1,920kg	288kg	1,000ℓ
塩分吸着剤 5%品		水/#720PS	#720PS	水	練上り量
	1袋当り	15%	20kg	3.0kg	約10.5ℓ
	1m ³ 当り		1,900kg	285kg	1,000ℓ

注) 水/アーマ#720PS=15%を標準としますが、季節や施工条件によって14~16%の範囲で変更してください。

性能

各種性能一覧（標準配合、20℃環境下での試験結果です。）

試験項目		製品		設定値	試験方法
		# 720PS 塩分吸着剤 1%	# 720PS 塩分吸着剤 5%		
フロー値 (mm)		295	294	260 ± 50	JIS5201 準拠 (静値フロー)
圧縮強度 (N/mm ²)	材齢 8 時間	22.5	18.8	5 以上	JSCE-G541
	材齢 18 時間	25.9	29.4	24 以上	
	材齢 28 日	54.8	53.0	40 以上	
付着強度 (N/mm ²)	材齢 28 日	1.8	2.5	1.5 以上	建研式

注) 試験データは、標準配合、20℃環境下の室内で行っているため、現場の条件等により性能が多少変化することがあります。
速硬化材を追加添加することにより初期材齢での強度増進が可能です。

⚠ 練混ぜ

- 5℃以下での施工は避けてください。
- アーマ720PSの混練には、コンクリート用練りミキサを使用して下さい。混練開始時はバサバサした状態ですが、混練3分程度経過すると流動性が増し、軟らかくなります。
- 練混ぜ水は、水道水をご使用ください。
- 練混ぜ時間は5～10分間を標準とします。ただし、練上り後のモルタルのコンシステンシーは、気温、材料温度、水温、ミキサの型式等により変化しますので、必ず現場で試験練りを行い、良好な施工性が得られるように水量を調整してください。

⚠ 施工

- 充填パイプの中で、充填モルタルが凝集して、充填圧力が上がった時は、凝集箇所を揉みほぐすと元に戻ります。充填モルタルが凝集しないように充填は連続的に行ってください。充填パイプの取り付けは、パイプの先が鉄筋にあたらないようにしてください。

⚠ 使用上の注意

- セメントは水や汗・涙などの水分と接触すると強いアルカリ性を示します。取扱いの際には、保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋などを着用し、目や鼻、口などに入ったり皮膚に付着しないように注意してください。
- 誤って目や鼻、口などに入ったり、皮膚に異常を感じた場合は、直ちに多量の水で洗浄し、速やかに専門医の診察を受けてください。
- 雨露のかからない湿気の少ない場所に保管してください。
- 材料や使用済みの空袋を廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。自然界への投棄は絶対にしないでください。

 **UBE三菱セメント株式会社**
MUCC Mitsubishi UBE Cement Corporation

関連事業部 建材鉱産部 高性能製品グループ

〒100-8521 東京都千代田区千代田二丁目1番1号 飯野ビルディング13階
TEL 03-6275-0359 FAX 03-6275-0386

<https://www.mu-cc.com/>

お問い合わせ、ご用命は、

※ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

※記載製品に関する性能、仕様、荷姿等は予告無く変更する場合があります。予めご了承ください。